

## 地方銀行主導のM&A支援の取り組み強化について ～新たなプラットフォームの利用開始～



京都銀行（頭取 安井 幹也）では、後継者不在等に起因する廃業を防ぎ、企業成長を加速させるM&A支援に積極的に取り組んでおります。今般、お客さまのニーズにより柔軟かつ迅速に対応するため、新たなプラットフォームの利用を開始しましたのでお知らせいたします。

本プラットフォームを利用し、広範・多業種の買収ニーズを直接的かつ幅広く迅速に受け取ることで、譲渡を検討されている事業者に対し「最適な気づき」の提供に繋がてまいります。

昨今、中小企業の事業承継・M&A支援における地方銀行への期待は大きく、当行のM&Aチームは「地域で最も身近なM&Aの相談窓口」をありたい姿として掲げ、地域に根差した信頼関係、当行独自の広域ネットワークを生かし、支援を続けております。かかる中、当行は、本年7月、関係当局の認可を条件に「M&A支援事業」を会社分割し、新設となる京都M&Aアドバイザリー株式会社※に承継することで、事業の一層の成長・拡大、サービスの向上に努めることといたしました。

今後も、グループ体となって地域企業の持続的な成長・発展に貢献してまいります。

※京都フィナンシャルグループの100%子会社

### 記

#### 1. 概要

限定的な情報開示のみで、全国規模での事業会社の買収ニーズを直接的かつ幅広く迅速に受け取れるプラットフォームの利用を開始します。これにより、譲渡ニーズを有する事業者に対し、事業承継の方法や時期、M&Aの場合はその相手方等を判断するための「最適な気づき」の提供に繋がてまいります。

#### 2. 利用開始するサービスについて

「地銀版M&Aサクシード」（株式会社 M&Aサクシード提供）

#### 3. 利用開始日

2025年5月13日（火）

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

